



給食への異物混入について

このことについて、次のとおり事案が発生したので情報提供します。

1 日 時 令和5年7月14日（金）12時30分頃

2 場 所 呉市立広小学校 給食室

3 内 容

- (1) 献立の「マスのカラフルマリネ」の中に、「1.5cm角」のビニール片が混入しているのを児童が配膳中に発見しました。
- (2) 学校は、ビニール片については非危険異物の分類であるため、取り除いて提供を考えていましたが、給食調理員に確認をしたところ、その異物と混入の原因が特定できなかったため、念のため全学年の児童に対して提供を取りやめました。
なお、児童は「マスのカラフルマリネ」は、食べていません。
- (3) 全学年の児童を対象とした保護者宛のお詫びの文書を作成し、下校時に子どもたちに持ち帰らせました。
- (4) その後、異物について民間調理委託業者の責任者が調査したところ、ビニール手袋片と判明し、本日18日10時に学校施設課に報告がありました。
- (5) 学校施設課が、民間調理委託業者に対して再発防止のため、手袋を調理前後の脱着時や調理中も目視を行い確認するなど指導を行いました。
- (6) 異物の混入の原因が判明したため、保護者宛の文書を作成し、下校時、児童に持ち帰らせません。